

令和7年度 学校経営の概要

四万十市立利岡小学校

1 学校経営理念・基本方針

皆で創る ~『志』の共有~

- (1) 私たちの『志』は児童の夢や目標・保護者の願い・地域の願いを具体化していくことであり、私たちの「教育活動」は思い出作り、夢づくり、そして人づくりであって、これは私たちの存在意義である。
- (2)『志』を実現するために、私たちはベクトルを共有し、互いを認め合い尊重し、協働して職務を遂行する。
- (3) 職務の遂行にあたっての私たちの「指針」は、児童・保護者・地域にとって何が最善かを考え、判断し行動することである。

2 学校教育目標

『学ぶ楽しさを知り つながりあう児童の育成』

- (1) 複式授業の充実等に傾注し、全ての児童に確かな学力を保障するとともに、「知への好奇心・探究心」を持った児童を育成する。
- (2) 基本的な生活習慣と体力を身に付け、将来の夢や目標を持った児童を育成する。
- (3) 特別な支援・配慮が必要な児童の実態や教育的ニーズに応じた指導・支援に努める。
- (4) 保・小・中及び地域との連携教育を推進し、ふるさとを愛する児童を育てる。

3 めざす学校・児童・教職員の姿

(1) めざす児童像【未来に向かって自ら歩みを進めようとする児童】

- ◎ 知への好奇心と夢をもつ子ども
- ◎ 優しく思いやりのある子ども
- ◎ 心身ともにたくましい子ども

(2) めざす教職員像【『志』を共有し、互いを認め合い尊重し、協働して職務を遂行する教職員】

- 全員が一つになって仕事ができる教職員
- 温かさと厳しさをもって指導できる教職員
- 教育のプロとしての矜持を忘れない教職員

(3) めざす学校像【児童の夢・保護者の願い・地域の思いを具体化できる学校】

- ◇ 明るく楽しい学校
- ◇ 温かさと厳しさのある学校
- ◇ 保護者、地域に信頼される学校

4 経営の重点と具体の方策

(1) 確かな学力の育成

- ① 基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着
 - 各種の学力調査の綿密な結果分析と課題への即時かつ的確な対応

② 表現力・対話力の育成

- 読む力の育成～日々の授業や発表朝会(感想発表等)などの場で
- 読書活動の推進や新聞の活用(投稿・学校新聞コンクールへの参加)
- ③ 複式教育の研究+表現力・語彙力の向上等(国語科を中心に)

④ 学びへの関心・意欲の向上

- 授業(教材)・家庭学習の工夫や新聞活用、通信類・掲示物等での啓発

⑤ 授業スタンダードの確立と学習規律の徹底(静謐な学習環境)

- 利岡小版「複式授業のスタンダード」等の徹底

○ 教科指導における全校授業形態の活用と工夫

⑥ 特別支援教育の充実

- 一人一人の実態把握(アセスメント)と有効な支援・指導のあり方の研究

⑦ 保・小・中連携の推進

- 利岡保育所との更なる連携充実と中村中との連携体制構築

⑧ 家庭学習の充実(質・量)

- 学校全体での統一した取組

(2) 豊かな心の育成

① 学級経営の充実

② いじめや不登校のない学校

③ 道徳教育の充実

④ 人権教育の充実

⑤ 読書活動の充実

⑥ 防災・安全教育の充実

⑦ キャリア教育(体験活動等)の充実

⑧ 校内支援会の計画的な運営

- Q-Uアンケートや学校生活(いじめ防止に係る)アンケート等による実態把握と即時の対応等により、全ての児童の命と安全を保障

(3) 健やかな身体の育成

① 教科体育の充実

② 体力づくりの推進

③ 食育の推進と給食指導の充実

④ 安全指導の充実

⑤ 学校環境の整備

⑥ 家庭・地域・関係機関との連携

⑦ 基本的な生活習慣の確立

- 全国・高知県体力テストや(定期的な)生活調査等の客観的かつ継続的な実態把握による効果的な処方箋の立案と実行